

労共委第2回大会決定特集

怒濃

第12号 40円

発行所 東京都豊島区池袋 2-11-3 白鳥ビル 怒濃社
電話(982)3332 送料別 147121 編集発行人 中川 謙 2000400円(郵9)

プロレタリア世界革命の旗の下
万国の労働者団結せよ!
労働者共産主義委員会

目次

政治報告

第一章 世界階級闘争の現段階

- 第一節 階級情勢の現在の動向
- 第二節 「社会主義」圏の動向と「国際共産主義」の発展
- 第三節 「第三世界」の発展
- 第四節 世界階級闘争の新たな展開

第二章 日本階級闘争の現段階

- 第一節 対米・対日・反米・反日闘争の展開
- 第二節 労働組合の発展
- 第三節 労働組合の発展
- 第四節 労働組合の発展

第三章 階級闘争の新たな質と指導性

- 第一節 反米・反日闘争の展開
- 第二節 大衆の階級闘争と「国際共産主義」
- 第三節 七〇年代階級闘争への国際的展望
- 第四節 非暴力・非武装闘争の発展

第四章 秋の政治情勢と任務

補遺 安保・沖繩闘争における若干のメモ

干のメモ

組織報告(略)

第一章 労共委結成の組織的意義

第二章 結成後の内部闘争総括

第三章 運動・組織方針の深化

第四章 大衆闘争指導の総括

第五章 共産戦 共学戦建設について

第六章 組織建設の現段階と任務

政治報告

第一章 世界階級闘争の現段階

第一節 国際情勢の現在の特徴

世界階級闘争の現段階は、冷戦体制の崩壊と階級闘争の激化を特徴とする。第三世界の発展と労働運動の高揚が、国際共産主義の発展を促進している。日本では、対米・対日・反米・反日闘争が展開され、労働組合の発展が著しい。この状況を踏まえ、労共委は新たな質と指導性を示し、階級闘争を深化させることを決意している。

第二節 世界市場分割戦の激化と侵略・反革命

世界市場分割戦の激化は、帝国主義国家間の競争を激化させている。侵略と反革命の動きが、世界平和を脅かしている。国際共産主義は、この危機を乗り越えるために、労働者団結を呼びかけ、反侵略・反反革命の闘争を推進している。

第三節 「社会主義」圏の動向と公認「国際共産主義」運動の分解

「社会主義」圏の動向は、国際共産主義運動の分解を招いている。公認「国際共産主義」運動の分解は、労働者団結を弱体化させている。労共委は、この状況を踏まえ、労働者団結を強化し、国際共産主義運動を再構築することを決意している。

第四節 合理化と労務管理の全面的強化
現代の企業は、生産の合理化と労務管理の全面的強化を必要とする。これは、競争の激化と労働力の不足によるものである。合理化は、生産効率を高め、コストを削減する手段である。労務管理の全面的強化は、労働者の生産性を高め、労働環境を改善する手段である。両者は、互いに補完し合うものである。合理化が進めば、労働者の負担が増える可能性がある。したがって、労務管理の全面的強化は、合理化を進めるための前提条件である。企業は、合理的な労務管理を導入し、労働者の生産性を高めるべきである。

第三章 階級闘争の新たな質と指導性
階級闘争は、社会の発展を促す重要な力である。現代の階級闘争は、新たな質と指導性を帯びている。それは、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の発展を促すために指導する。階級闘争は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、階級闘争を積極的に進めるべきである。

第一節 反戦全共闘運動の登場
反戦全共闘運動は、戦時体制の崩壊を要求する運動である。それは、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、戦争の犠牲者となることを避け、平和を実現するために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、戦争の廃止を要求する。反戦全共闘運動は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、反戦全共闘運動を積極的に進めるべきである。

第二節 大衆の自然発生性とブル急進主義
大衆の自然発生性は、社会の発展を促す重要な力である。ブル急進主義は、大衆の自然発生性を促進する手段である。ブル急進主義者は、大衆の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。ブル急進主義は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、ブル急進主義者の指導の下で、社会の公正と平等を実現するために積極的に進めるべきである。

第五節 既成労働運動の分解と再編
既成労働運動は、労働者の利益を守るための手段である。現代の既成労働運動は、分解と再編を必要としている。それは、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。既成労働運動は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、既成労働運動を積極的に進めるべきである。

第三節 独日本の再編成の進行
独日本の再編成は、社会の発展を促す重要な力である。現代の独日本の再編成は、進行している。それは、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。独日本の再編成は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、独日本の再編成を積極的に進めるべきである。

第二節 行政権の強行的行使と諸階級(層)の分解
行政権の強行的行使は、社会の公正と平等を実現するための手段である。諸階級(層)の分解は、社会の発展を促す重要な力である。現代の諸階級(層)の分解は、行政権の強行的行使によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。行政権の強行的行使は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、行政権の強行的行使を積極的に進めるべきである。

第一章 日本階級闘争の現段階
日本階級闘争の現段階は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。日本階級闘争の現段階は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、日本階級闘争を積極的に進めるべきである。

第一節 対アジア侵略・反革命の展開
対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。現代の対アジア侵略・反革命の展開は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、対アジア侵略・反革命の展開を積極的に進めるべきである。

第四節 世界階級闘争の新たな潮流
世界階級闘争の新たな潮流は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。世界階級闘争の新たな潮流は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、世界階級闘争を積極的に進めるべきである。

第二章 日本階級闘争の現段階
日本階級闘争の現段階は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。日本階級闘争の現段階は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、日本階級闘争を積極的に進めるべきである。

第一節 対アジア侵略・反革命の展開
対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。現代の対アジア侵略・反革命の展開は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、対アジア侵略・反革命の展開を積極的に進めるべきである。

第二章 日本階級闘争の現段階
日本階級闘争の現段階は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。日本階級闘争の現段階は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、日本階級闘争を積極的に進めるべきである。

第一節 対アジア侵略・反革命の展開
対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。現代の対アジア侵略・反革命の展開は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、対アジア侵略・反革命の展開を積極的に進めるべきである。

第二章 日本階級闘争の現段階
日本階級闘争の現段階は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。日本階級闘争の現段階は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、日本階級闘争を積極的に進めるべきである。

第一節 対アジア侵略・反革命の展開
対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。現代の対アジア侵略・反革命の展開は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、対アジア侵略・反革命の展開を積極的に進めるべきである。

第二章 日本階級闘争の現段階
日本階級闘争の現段階は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。日本階級闘争の現段階は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、日本階級闘争を積極的に進めるべきである。

第一節 対アジア侵略・反革命の展開
対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。現代の対アジア侵略・反革命の展開は、労働者の組織化と指導者の指導によるものである。労働者は、自己の利益を守るために組織化する。指導者は、労働者の利益を代表し、社会の公正と平等を実現するために指導する。対アジア侵略・反革命の展開は、社会の公正と平等を実現するための手段である。労働者は、指導者の指導の下で、対アジア侵略・反革命の展開を積極的に進めるべきである。

読者バックナンバー
残部有り《2号品切れ》
読者社